※令和４年度以降入学生用

学校番号	４１０

令和８年度　スポーツ科学科

教科	スポーツ科学	科目	実践コーチング	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	自作プリント						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

各競技でのパフォーマンスの向上を大きな目的としています。そのために、課題の解決をめざした効果的な運動の実践を通して、これからのスポーツの高度な技能を習得できるようにするとともに、技能を発揮して競技することができることを目指しましょう。

2　学習の到達目標

(1) 実技指導や競技力の分析などを習得する。
(2) 各種目に応じた練習メニューの作成や指導実践を通してコーチングスキルを身に付ける。
(3) チームと互いに協力し合って競技力、チーム力向上に向けた取り組みを実践する力を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	各種目の専門的なスキル。また、各種目のルールや戦術を理解している。	自己やチームの課題に応じた取り組み方や練習の計画を工夫している。また、個人やチームの課題解決を目指して考え、判断しそれらを表している。	強いリーダーシップを発揮し、意欲的に練習に取り組もうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	各競技	・野球 ・サッカー ・陸上競技 ・バスケットボール ・バレーボール	a:各競技の高度な基礎技術や個人技術の習得が進んでいる。 b:各競技の高度な基礎技術や個人技術を試合や記録会で発揮できている。 c:主体的に各競技の高度な基礎技術や個人技術の習得に取り組んでいる。	実施状況 技能観察 記録 レポート	実施状況 技能観察 記録 レポート	授業態度の観察
2	各競技	・野球 ・サッカー ・陸上競技 ・バスケットボール ・バレーボール	a:各競技の高度な基本技術や対人技術の習得が進んでいる。 b:各競技の高度な基本技術や対人技術を試合や記録会で発揮できている。 c:主体的に各競技の高度な基本技術や対人技術の習得に取り組んでいる。	実施状況 技能観察 記録 レポート	実施状況 技能観察 記録 レポート	授業態度の観察
3	各競技	・野球 ・サッカー ・陸上競技 ・バスケットボール ・バレーボール	a:各競技の高度な応用技術やチーム技術・戦術の習得が進んでいる。 b:各競技の高度な応用技術やチーム技術・戦術を試合や記録会で発揮できている。 c:主体的に各競技の高度な応用技術やチーム技術・戦術の習得に取り組んでいる。	実施状況 技能観察 記録 レポート	実施状況 技能観察 記録 レポート	授業態度の観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度